

科目名	人文学演習Ⅳ L					単位	2.0
担当教員	Burenina Yulia						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	4	授業番号	3368

●授業のテーマ

日本近代史：宗教思想史

●到達目標

この授業の目的は近代日本宗教思想に関する基礎的な知識を獲得するとともに、近代日本の宗教においてどのような思想的な変化が起きたのか、その特徴について理解を深めることである。

●学習内容(授業概要)

明治期に翻訳語として成立した様々な概念（「宗教」、「近代」、「仏教」など）の意味と歴史的背景を踏まえながら、近代日本における仏教、神道、キリスト教の再解釈にかかわる諸問題を取り上げる。

●学習内容(授業計画)

この授業では、主に以下のトピックを取り上げる予定である。

- ・ 近代日本における仏教の再解釈：井上円了、清沢満之、田中智学、鈴木大拙など
- ・ 近代日本とキリスト教：新渡戸稲造、内村鑑三など
- ・ 近代日本と国家神道

●準備学習・事後学習の内容

授業中に指示した参考文献など関連事項を読むこと。毎回の授業のテーマごとに自分の意見をまとめること。

●成績評価方法・基準

出席や受講態度を含む平常点、毎回の授業内容の要約、期末レポートによる総合的評価。

●テキスト（必携）

特になし

●参考文献／その他

授業中に指示

●履修上の注意

毎回しっかり準備して出席すること。積極的に自分の意見を述べること。